

# くじらがし、はな 7月号

しづはた営農経済センターだより 静岡市葵区下1459-1 ☎294-9330

センター長	茶	野菜・水稲・苺	果樹・有害鳥獣	女性部	購買
伊藤	佐藤・野崎	松尾	榮	平野	市川・横山
配送	長田・加藤・長谷川	大河内地区担当	有賀	梅ヶ島地区担当	望月

《茶》 来年の1番茶の為に充実した3茶（母葉）を作りましょう！！  
ハマキ・シャクトリムシ類の発生に注意し、早めの防除を！！

☆来年の1番茶品質向上へのポイント☆

- ① 葉層を10cm確保するように意識 → 越冬対策・寒さに強い
- ② 適期防除・適期施肥に心掛けましょう → 樹勢回復・養分蓄積・葉数確保
- ③ 時期外れの整枝・浅刈りはやめましょう → 貧弱で、すぐ出開芽になる

《整枝》 更新園の生育が平年よりも遅いです。木茎となった充実した頃

★1番茶後更新園の整枝 ※山間地は秋までそのまま置いた方が良いです。

時期 再生芽が平均15cm(5~6枚)になり葉色が濃くなり茎が茶色で木化した頃、更新後60日。  
(7月末日までをめどとする)

位置 更新した位置より5cm程度(2~3枚残す)上で整枝して下さい。

**注意**

整枝時期の遅れ・整枝位置が深いなど関係し、葉焼けの被害が多い茶園が多く見受けられます。

**対策**

… 樹勢を充実させる為に秋整枝作業を10月下旬とし、葉層が確保でき着葉密度がある位置で整枝を行う。

《防除》

もち病や枝の輪斑病が発生すると来年度の収量に影響しますので防除の徹底をお願いします！また、お盆前にはハマキムシ類の防除をお勧めます。

◎3茶萌芽期~1葉期 コルト顆粒水和剤でチャトゲコナジラミの同時防除を

炭そ病・もち病・新梢枯死症	④フロンサイドSC	2,000倍	混用	14日
ウンカ・スリップス・クワシロ	コルト顆粒水和剤	2,000倍		

◎3茶2葉~3葉期 ハマキ類の発生に要注意！

炭そ病・もち病・褐色円星病	インダーフロアブル	5,000倍	混用	7日
ウンカ・スリップス・ホソガ	リーズン顆粒水和剤	2,000倍		

※1番茶期に葉層の表面に落葉が見える症状は褐色円星病ですので、この時期は必ず褐色円星病に効果がある薬剤を使用

◎クワシロカイガラムシ(第2回目発生)しっかりと対策しましょう

時期 7月中下旬頃~

散布 スノから樹幹階がしっかりかかる程(1,000ℓ/10a)

薬剤 アプロードエースフロアブル 1,000倍 または、④劇スプラサイド乳剤 1,500倍

※5・6月の1回目に発生が多かった園は、2回目の発生も多いと予想されるので必ず防除をして下さい。

◎チャトゲコナジラミ（成虫飛散後） 本年は非常に目立ちます。地域一丸で防除のご検討を  
被害 幼虫の排泄物が古葉に付着し『すす病』を発生させ、収量に甚大な被害があります。  
時期 7月中下旬 成虫飛散が終わった頃

コルト顆粒水和剤 2,000倍 単用 14日

※ クワシロカイガラムシ同時防除については、アプロードエースF 1,000倍を散布

◎ハマキムシ類 8月お盆前にまずは1回必ず防除！！

ハマキムシ類 (ヨモギエダシャク)	ファルコンフロアブル	4,000倍	単用	7日
----------------------	------------	--------	----	----

※若齢幼虫は葉の裏面から表皮を残すように食害するので、防除の目安にして下さい。

※ファルコンは脱皮促進剤なので若齢幼虫期までの早期防除に努めて下さい。

※8月下旬～9月上旬にもう1度ハマキムシ類の防除を行うと、より効果的です。

## お茶まつり 参加者募集のお知らせ

### ① 「静岡市お茶まつり」

- ★ 開催日 10月15日（土）10：00～16：00
- ★ 会場 青葉シンボルロード
- ★ 内容 「静岡市お茶の日」及び「お茶のまち静岡市」をPRするため、茶に関するスイーツ、料理などを集め、一般消費者に茶の魅力を伝える。茶生産者の方は、一般消費者に自ら製造している茶の試飲・販売ができる。
- ★ 出店料 無料
- ★ 申込締切 8月5日（金）まで



★ 出店希望、  
お問合せは…  
しづはた営農経済  
センター  
担当 佐藤・野崎

### ② 「駿府本山 秋のお茶まつり」

- ★ 開催日 11月5日（土）、6日（日） 大道芸と同日開催
- ★ 会場 駿府城公園内紅葉山庭園茶室
- ★ 対象者 静岡本山茶の生産者の個人および団体（共同・工場グループ等）
- ★ 内容 紅葉山庭園茶室にて、生産者自らが来場する消費者に対し呈茶サービスを行って頂きます。茶室の中で各自のお茶を販売できます。  
※ 呈茶・接客については「日本茶インストラクター」がお手伝いいたします。
- ★ 出店料 無料
- ★ 申込締切 8月26日（金）まで

## 組合員鮎釣り大会 参加者募集

日時： 8月30日（火）6：30～16：00頃 受付6：00～  
会場： 藁科川  
参加費： 2,000円（おとり、弁当、茶 付き ※入川料別）  
申込： 部農会回覧の申込書を最寄のJAへ提出

申込期日  
**8/16**  
(火)



## 《柑橘》

温州みかんでは隔年結果是正のために樹冠上部摘果の徹底をお願いします。また、中晩柑類は大玉生産するために、デコポン・はるみは8月上旬、スルガエレガントは8月末までに仕上げ摘果を完了するようにしてください（葉果比等は下記の表を参照）。



### ◎品種別摘果の方法

極早生 早生	極小果・傷果・奇形果を摘果する。 葉果比20枚に1果。8月下旬までに仕上げ摘果を行う。	M~Lの8/1時点果径 3.6~4.5cm
青島	早急に結実樹の樹冠上部1/3の果実を旧盆前までにすべて取る。 隔年結果是正のため、有葉果は摘果し来年の摘果母枝を確保する。	M~2Lの8/1時点果径 3.1~3.9cm
スルガ	内成り果・小玉果・直花果・傷果・奇形果を摘果する。 葉果比100枚に1果。8月末までに徹底して摘果を行う。	L以上の8/1時点果径 5.4cm以上
デコポン	内下枝の小玉果・直花果・傷果・奇形果・扁平果等を摘果する。 葉果比100~120枚に1果。8月上旬までに仕上げ摘果を行う。	2L以上の8/1時点果径 横径4.0cm以上
はるみ	内なり果・小玉果・直花果・傷果・奇形果を摘果する。 葉果比100~120枚に1果。8月上旬までに仕上げ摘果を行う。	L~3Lの8/1時点果径 2.8~4.3cm

### ◎防除管理

☆温州ミカン アザミウマの被害は品質低下につながるので防除を徹底する。

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
8月中旬	チャノキイロアザミウマ	劇 アドマイヤー顆粒水和剤 又は アクタラ顆粒水溶剤	10,000倍 2,000倍	14日前-3回 前日-3回
	黒点病	得 ジマンダイセン水和剤	600倍	30日前-4回
8月下旬	ヤノネカイガラムシ	得 劇 スプラサイド乳剤40	1,500倍	14日前-4回

※コナカイガラムシが発生している園地は8月上中旬に得 スプラサイド乳剤を散布する。

※浮き皮軽減対策としてバイカルティ1,000倍を混用する。

#### ☆中晩柑

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
8月中旬	黒点病	得 ジマンダイセン水和剤	600倍	90日前-4回
8月下旬	ヤノネカイガラムシ	得 劇 スプラサイド乳剤40	1,500倍	14日前-4回

## 《いちじく》

栽培体系	防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
露地	8月	アザミウマ類	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	前日-1回
		疫病	ランマンフロアブル	2,000倍	前日-3回
		さび病	ラリー水和剤	2,000倍	前日-4回
ハウス	収穫後	さび病	トリフミン水和剤	2,000倍	7日前-3回

※黒カビ病の防除：収穫5日前、発生時にはロブラール500アクア（1,000倍 3日前-3回）を散布する。

※乾燥が続く場合には灌水を行う。

## 《柿》

防除時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍率	防除基準
8月上中旬	フジコナカイガラムシ カキノヘタムシガ	劇 モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	前日-3回

## 《水稻》

### 1. 今後の水管理

中干し後は、分けつを止め、実をつける準備をするため、間断灌水を行いましょ。間断灌水によって、稲の根に水と酸素が供給され、根張りがよくなります。

### 2. 穂肥

静岡県における品種別穂肥施用基準日（田植え時期 6/1）



品種	穂肥時期
キヌヒカリ	7月16日
ひとめぼれ	7月17日
コシヒカリ	7月24日
にこまる	8月1日
ヒノヒカリ	8月1日
あいちのかおりS BL	8月3日

コシヒカリについてはこの時点で倒伏しないための対策を行う。

下位節間の6節、5節、4節の合計が14cmを超えると倒伏し易いので、その場合は穂肥えを遅らすか減肥する。

その他の品種についても葉色がさめなければ減肥する。

基準日±2～3日程度で施肥しましょう。

### 3. 害虫防除

8月上旬から中旬薬液量 150 ㍓/10a 散布

ウンカ・ツトムシコ	④トレボン乳剤	1,500倍	21日前・3回
ブノメイガ	劇ノパダントレボン粒剤	3kg/10a	30日前・3回
紋枯れ病	モンカットフロアブル	1,000倍	*14日前・3回
いもち病 紋枯れ病	コラトップリンバー粒剤	3kg/10a	同時防除 出穂前 30～5日 2回
ニカメイチュウ	※ロムダンゾル	1,000倍	21日前・2回
いもち病 ごま葉枯病	ダブルカットフロアブル	1,000倍	穂前時期まで 2回
カメムシ	キラップジョーカーフロアブル スタークル粒剤	1,000倍 3kg/10a	14日前・2回 7日前・3回

\*発生が多い場合は更に出穂後も散布

※イネツトムシ、コブノメイガの発生が早い場合

水田への農薬散布後7日間は、落水・かけ流しをしないようにする。

農薬散布は防除適期を外すと効果は減少するので注意する。

## 《野菜》

きゅうり	べと病、黒星病 炭疽病、斑点細菌病	④アミスター20フロアブル	2,000倍	前日・4回
なす	灰色かび病	フルピカフロアブル	2,000倍	前日・4回
(ミコトマト)	コナジラミ	チェス顆粒水和剤	5,000倍	前日・3回
ピーマン	ハダニ	ダニトロンフロアブル	2,000倍	前日・1回
		アーデント水和剤	1,000倍	前日・2回
豆類(未成熟)	ハダニ、スリップス カメムシ	マラソン乳剤	2,000倍	7日前・3回
			1,000倍	
とうもろこし	アワノメイガ	プレバノンフロアブル5	2,000倍	前日・3回

## 《アスパラガス》

ハウス内が35℃以上になると高温障害が出やすくなるので、寒冷紗等で温度が上がらないように気を付けてください。追肥は1か月おきに3回程度行ってください。

静岡果菜配合3号 10aあたり 60kg

健全な茎葉確保のため、病害虫の発生状況をよく観察し、防除をしっかりと行ってください。

今年は特に茎枯病、斑点病、灰色カビ病に気をつけるように、予防での薬剤散布を徹底して行ってください。

## 《いちご》

★紅ほっぺ苗の管理 切り離し萎れ防止：切り離し前日 カルワックス100倍散布

(1) 普通ポット育苗では、7月下旬にランナーを切り離す。

鉢の間隔は、株間20cmとし、切はなし10日前にいちごポット特号（大粒）を1粒/鉢で施用する。灌水は、1回/日とする。

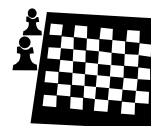
(2) 紙ポット：切り離し10日前にいちごポット特号（大粒）を1粒/鉢で施用する。

★市松模様状に紙ポットを配置 8月上中旬以降は多めに灌水（花芽前進効果促進）

(3) 小型ポット育苗では、8月上旬にランナーを切り、架台に上げる。

切り離し10日前にいちごポット特号（小粒）を2粒/鉢施用する。

灌水は、2～3回/日とする。10:00～14:00 40%遮光で分化促進



(4) 摘葉は、本葉4枚程度とするが、曇天や雨天は作業を控える。

老化防止の為：先端から太郎苗に近いほど強く葉を欠く

(5) 摘葉後は必ず苗を触ったところまで炭疽病防除薬剤を徹底散布する。

病害虫防除 8月に入ったら収穫前日数の長い農薬は散布時期にご注意ください。

ベンレート水《30日前》、ジマンダイセン水《76日前》

(1)炭疽病 ランナー発生期からの親株防除体系 例：5月号のつづき

散布時期	農薬名	回数	濃度	対象病害
7月4週	キノンドーフロアブル	2/3	500倍	炭疽病
5週	 アミスター-20フロアブル	1/4	2,000倍	炭疽病、うどんこ病、灰カビ病
8月1週	 デランフロアブル	2/2	1,000倍	炭疽病
2週	アントラコール顆粒水和剤	2/6	500倍	炭疽病
3週	ベルコートフロアブル	3/5	1,000倍	炭疽病、うどんこ病
4週	キノンドーフロアブル	3/3	500倍	炭疽病
5週	 アミスター-20フロアブル	2/4	2,000倍	炭疽病、うどんこ病、灰カビ病

★気温が上がってきたので、炭疽病の防除を徹底してください。

(2)うどんこ病 本圃へ持ち込まない様に、定植前には徹底防除をお願いします。

風通しをよくし、必要以上の灌水を避ける。

(治)パンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	2回	(予)アフェットフロアブル	5,000倍	5回
(治)ハーモメイト水溶剤	1,000倍	8回	(予)ベルコート水和剤	1,000倍	5回
(治)カリグリーン	1,000倍	8回	(予)フルピカフロアブル	2,000倍	3回
(治)ポリオキシン水溶剤	2,000倍	3回			